



長府地区まちづくり協議会



ニュースレター

Vol.2

長府地区まちづくり協議会もいよいよ本格的に始動し、魅力ある個性豊かな地域づくりを目指してそれぞれの部も積極的に活動を開始しました。

4月25日 通常総会

長府商店街パコセにて長府地区まちづくり協議会通常総会が開催されました。会長あいさつ、顧問あいさつに続き、市民との意見交換として、中尾市長との質疑応答の時間が設けられ、その後、議事に移り、27年度の事業報告と決算報告、28年度の事業計画案と収支予算案が審査され、承認されました。

地域の方々の参加も多く、たくさんの意見も出され、活気ある総会となりました。



《健康・体育部会》 4月24日 四王司山清掃登山



晴れ渡る青空のもと、四王司山で健康増進と清掃を兼ねた清掃登山が行われました。清掃とともに、山道途中の各所に長府中学校の生徒が描いた山火事防止の看板が設置され、清潔で安全な道が形作られました。終了後は、参加者全員で焼きそばと豚汁でほっと一息。

春先のさわやかな風のなか、四王山とともに参加者の心も洗われる清々しい1日となりました。

《商工業活性化部会》 5月8日 長府にぎわい祭り【虫博士クイズ】

五月晴れの中、にぎやかに開催された「長府にぎわい祭り」に《クワガタくじ》のブースを出店致しました。特賞はクワガタの王様ヘラクレスということで大盛り上がり！

《虫博士クイズ》も行われ、子どもたちはもちろん、大人も童心にかえって一緒に楽しみました。



今後の活動予定

9月中旬～ 街中展示会の開催(商店街美術館)

10月9日(日) 長府レトロ(にぎわい)祭り 子どもフェスタ開催

11月12日・13日(土・日) 長府企業フェスタにて長府のPR活動

《安全教育部会》

《安全教育部会》

《商工業活性化部会》

今後とも積極的に活動してまいります。皆様のご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。



下関市環境部と専門家を交えての意見交換会が行われました。今回は長府地区の中でも【関見台公園（御船手海岸・三軒屋海岸・串崎城址）】【壇貝川・古江小路】の2か所をまわり、それぞれの「良いところ・悪いところ」を検討していきました。その結果あげられた「改善の方法及びわたしたちができること」は以下の通りです。

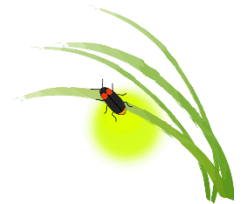
【 関見台公園（御船手海岸・三軒屋海岸・串崎城址） 】

地域の再発見・地域住民、来訪者への啓発。
 海岸清掃等、現在活動している団体とまちづくり協議会との連携。
 認知度改善。（勉強会等による地域の再発見、周囲への啓発など）
 海岸清掃時に、参加した子どもたちを対象とした自然観察会の開催。
 地域の良さの発信。（外部へアピールするための紹介プログラムの設定）
 海浜植物・昆虫の保全



【 壇貝川・古江小路 】

活動者・人材及び活動資金源の確保。
 外部からの人の呼び込み。（観光客などの集客）
 車にかわる交通手段の普及。（自転車の利用）
 川砂の除去。
 ホタルまつりの開催。（カワニナ・ホタルの放流、河川環境の保全）
 貸自転車の充実と地域の意識の啓発。



環境活動への費用補助の確保。（企業との連携、駐車料金の協定等を利用した活動基金の創設など）
 景観条例の制定。練堀パトロールの実施。特産物・名物料理の検討

梅雨明け初日の夏本番の暑さのなか、長府地区自治連合会第6ブロック主催で三軒屋海岸の清掃が行われました。長府地区まちづくり協議会、豊小おやじの会、長中おたすけ隊、豊浦校区子供会連合、豊浦スポーツ少年団陸上部、多数の協力企業の方など300人を超えるご参加をいただき、山のようにあった漂着物がどんどん片づけられていきます。大人も子どもも汗だくになりながらも、こまめに水分補給を行いつつがんばりました。



清掃終了後、見違えるようにきれいになった海岸で子どもたちを対象に漂着物の中の海浜性昆虫の観察会が行われました。フナムシやハマヒョウタンゴミムシ、ニホンタマワラジムシなど、日頃は目にとめない虫たちの生態に子どもたちは興味津々でした。中でもセトコブセスジダルマガムシは、三軒屋海岸で発見され、日本でもここでしか見ることのできない珍しい虫だそうです。夏休みを前に子どもたちにとっても自然と触れ合う貴重な体験となりました。

「長府地区コミュニティカレンダー」お詫びと訂正

（訂正前）10月22日・23日 長府文化祭（支所）⇒（訂正後）10月29日・30日

